

フルカラー

1

借金令嬢
返済計画

カタにされた元セレブ娘





父親の力で
私のパパの会社を
乗っとつたくせに…

何をえらそうに
ふんぞり
返ってるの？

泣き虫
ゆうちゃん？



フ…



相変わらず
親の力がないと何も
できないクズね

また子供の頃の
ようにいじめて
あげようかしら？



く…っ
離しなさい…

使用人の分際で
無礼な…っ!!



ぎゃ!!



フッ



あなたは
私と同じ

侑斗様の犬

わかったの？



犬の分際で

その態度は

なあーに？



力があるのは
あんたの父親よ

あんた自身は
何の力もない

金魚のクソ
以下よ!!



：クク：
何と言おうと
麻耶さん…

あなたは僕に
買われたんです

あなたの父親の
会社の負債を
僕が肩代わり
するかわりにね…







い...
いやよっ!!

何で私が
そんな...!!



どうした
麻耶

ちゃんと見ろ



”見ろ“と
言っているんだ

主人の
命令だぞ?
会社が
どうなっても
いいの?
ん?



それではあ
失礼します♡

侑斗様...♡



...っ

...くっ...



キツかったら
おっしやつて下さい
…っ

あ…っ
侑斗様…

…大丈夫だ
気持ちいいよ
ユキ

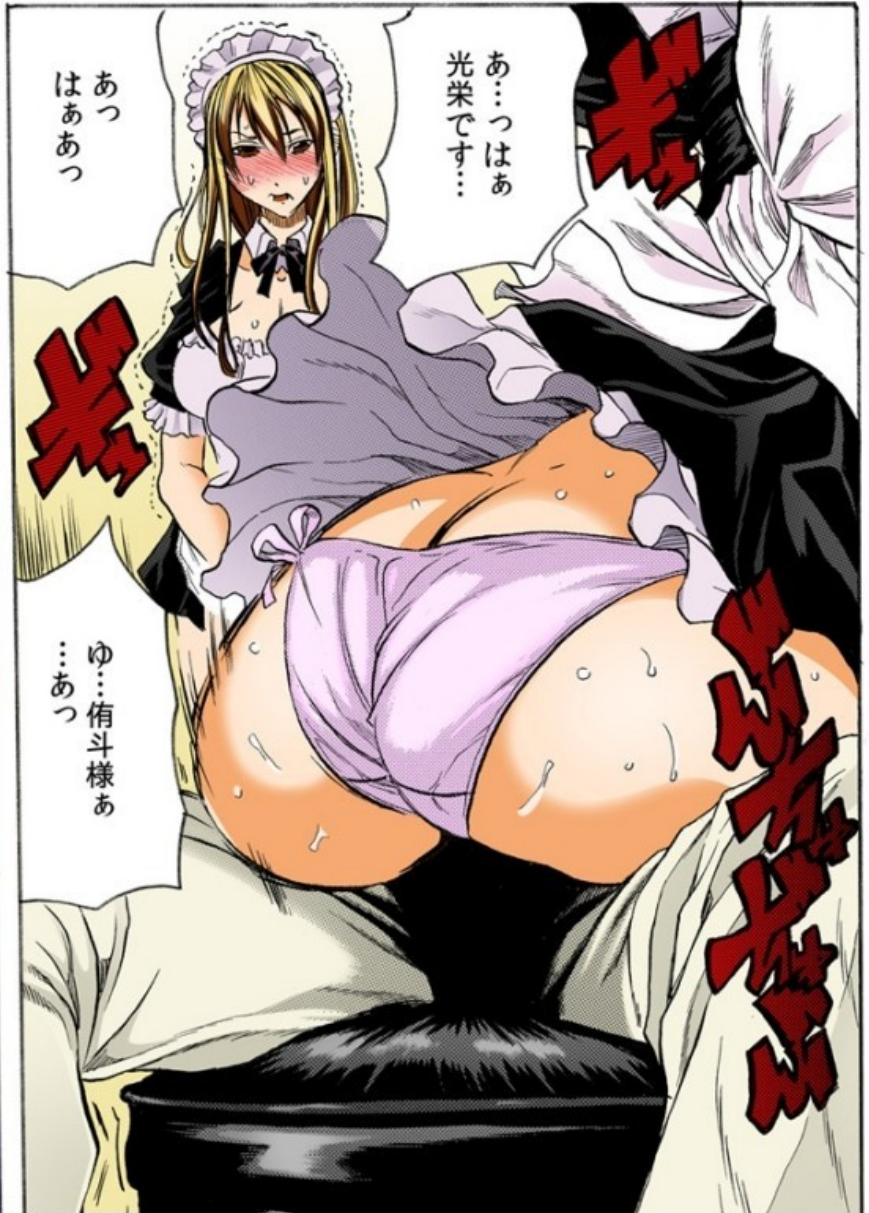


はっ
はっ



あっ
あっ
あっ

あっ

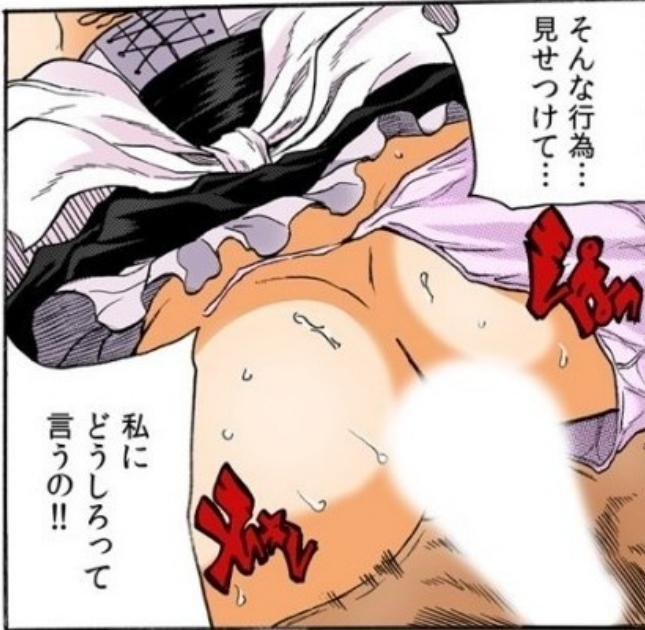


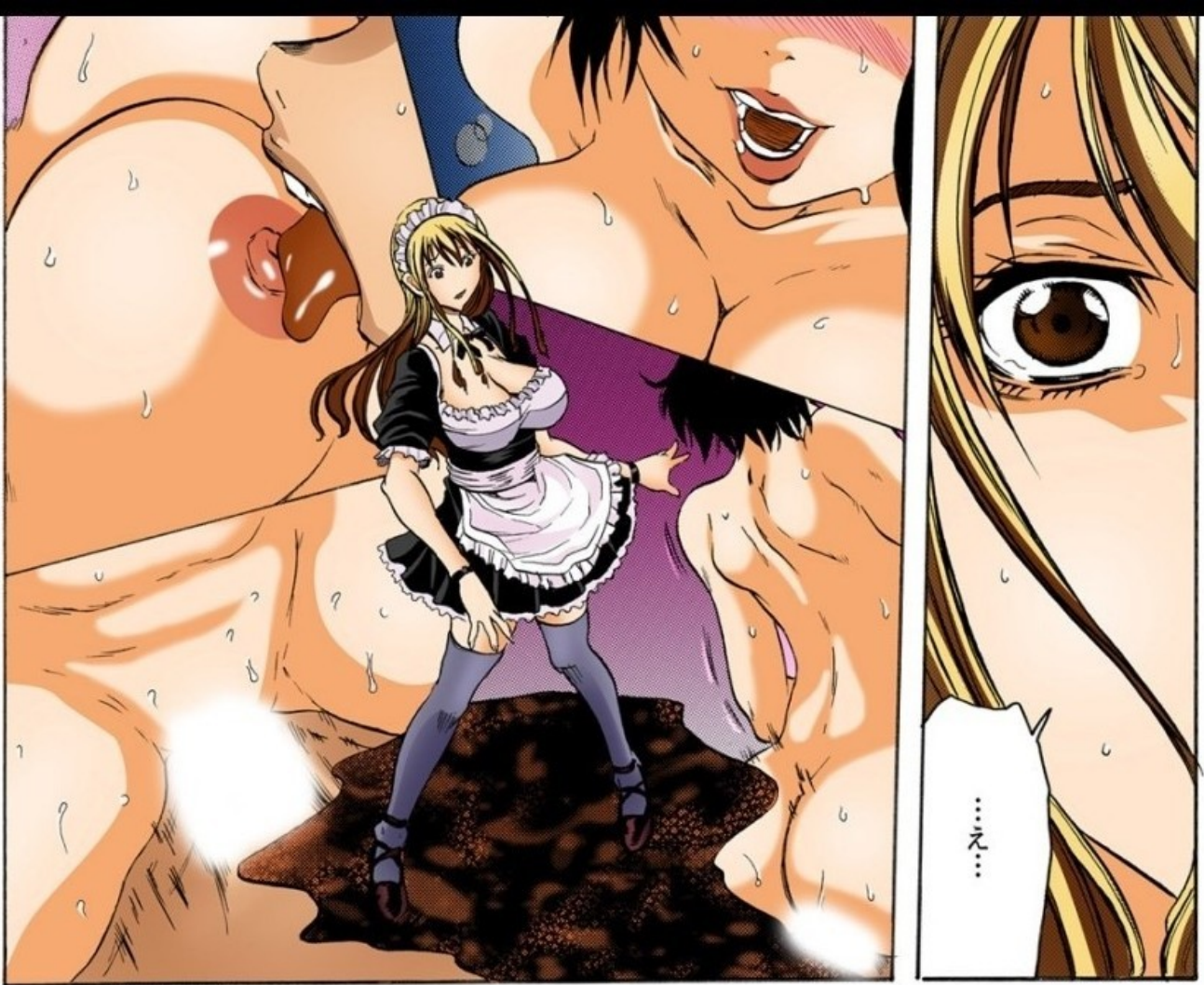
あっ
はああっ

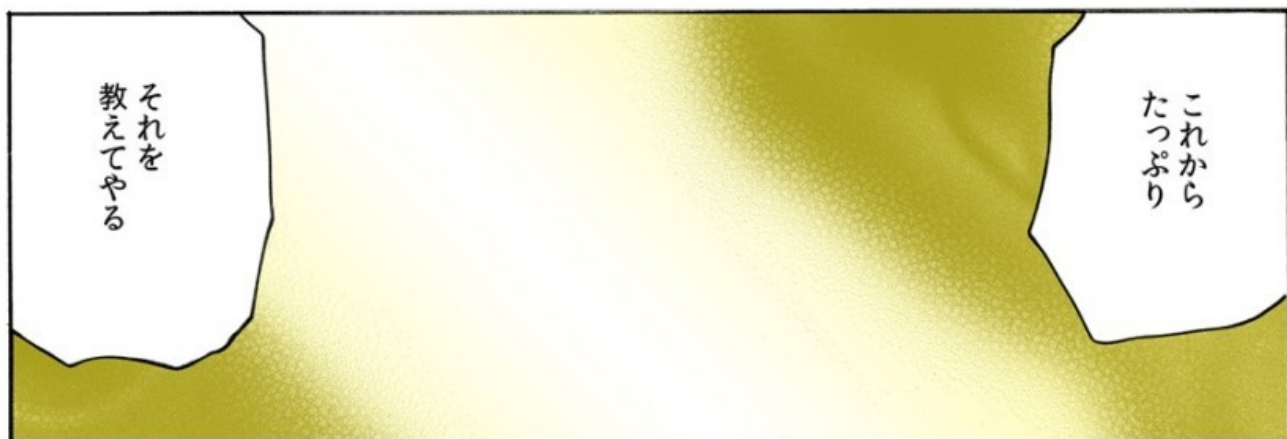
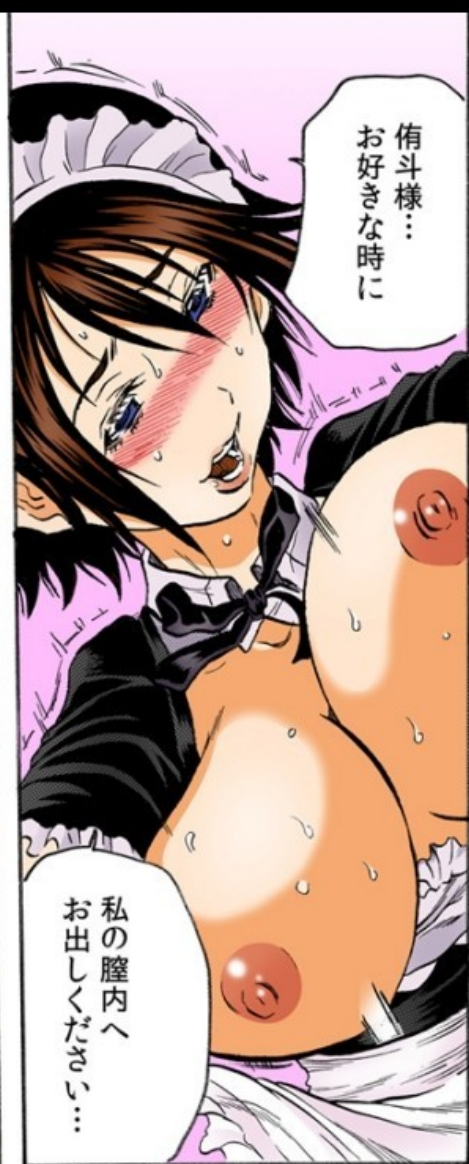
あ…っはあ
光荣です…

ゆ…侑斗様あ
…あっ

あっ
あっ









本日から
あなたに

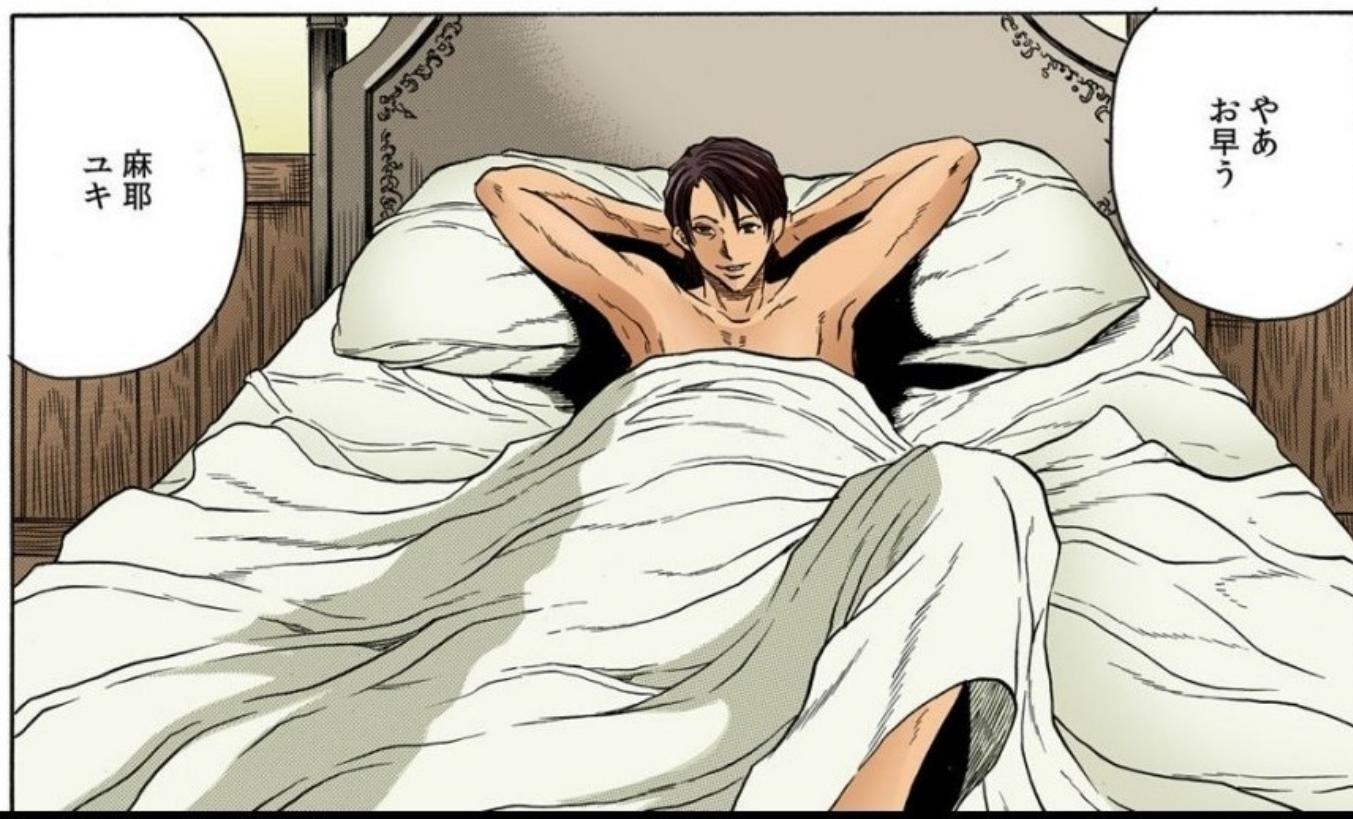
侑斗様の
メイドとしての

朝の仕事を
教えます



お早う
ございます
侑斗様

失礼します



やあ
お早う

麻耶
ユキ





フフ…
何でって

男つてのは
朝は

こういう
ものなんだよ



な…
なんで…

なんで朝から
そんなになって
るのよ!!



僕は朝イチに
一発アイトかないと

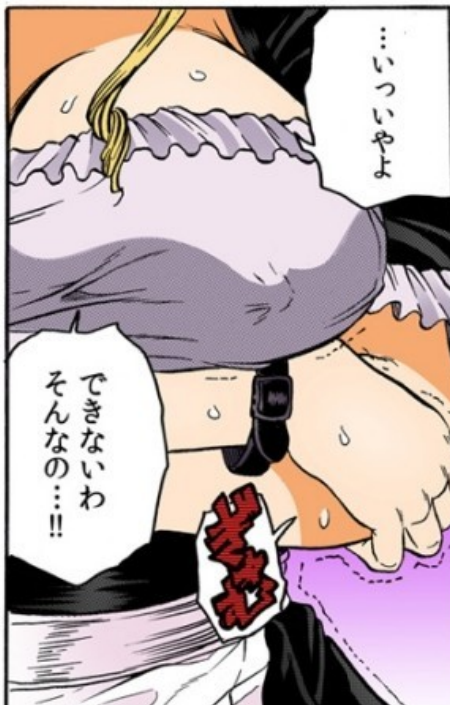
どうにも頭が
目覚めなくてね…



氷
氷
氷

氷

氷



…いついやよ

できないわ
そんなの…!!



ちゃんとユキの
舌使いを
見ておけよ

次はお前が
やるんだから



氷

氷



あ
あ
あ
あ
あ

いやいや
いやあ...っ!!



ほら
やつてみなさい
麻耶さん

いつい
ややお

できるわけない
無理よおーっ!!



いやっ!!



あうっ!!



侑斗様のものを...

まるで汚いものように...



なら
せめて

侑斗様のネタになつて下さい



ん





あ…はっはい
侑斗様…

い…やっ…
やめて…っ

こんなの…!!
見たくない…っ!!

あ

あ



いやあ!!
変態!!

そんな所の匂い
かがないで!!



…ああ
いい匂いだ

少し小便臭いか?
フフ…



はむ…っ
ふ…ふ…ふ…

あああ…っ
いやあ…っ!!



匂いを
かがれるのは
イヤか?

すっ
すっ
すっ

じゃあ味を
みてみよう…



ああ…あ
こ…んな
屈辱…

この私が…
こんなこと…っ!!



うああ…
舌…が…あ

気持ち悪い…
やめて…ええ…っ



はっ

はっ

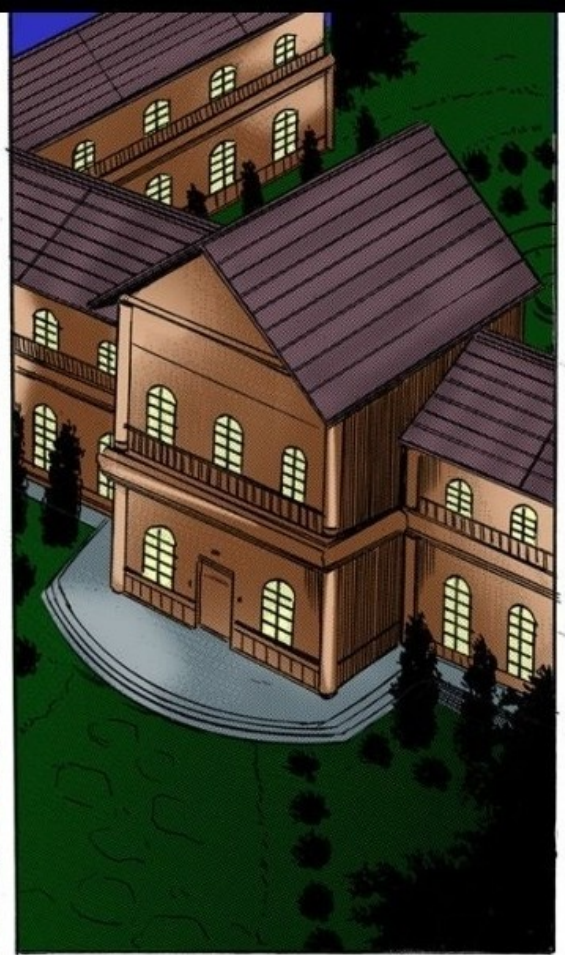
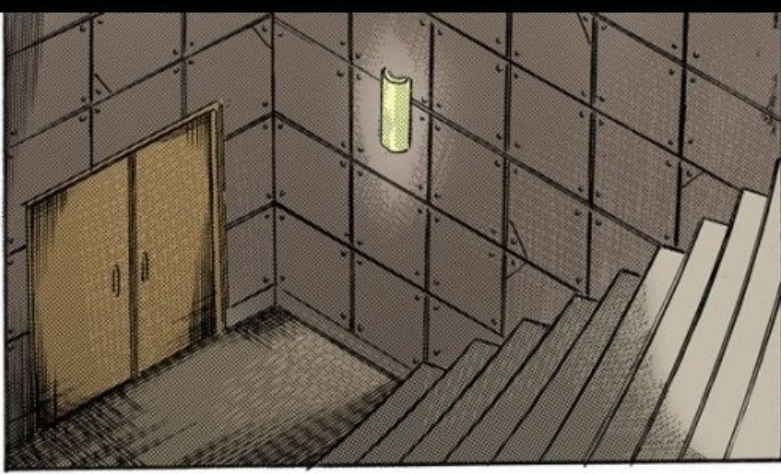


おお…興奮
してきた…

もうでそうだ
ユキ…!!















...



侑斗様への
数々の無礼
反省なさい!!

あなたは
犬なの

侑斗様のドレイで
オモチャなの?
わかる?



ふ...っ
ふざけない...で

私は真宮寺の
娘...

真宮寺麻耶よ
...っ!!



断じて...
あんな
卑怯で弱虫の

奴隷なんかじゃ
ない...わっ!!



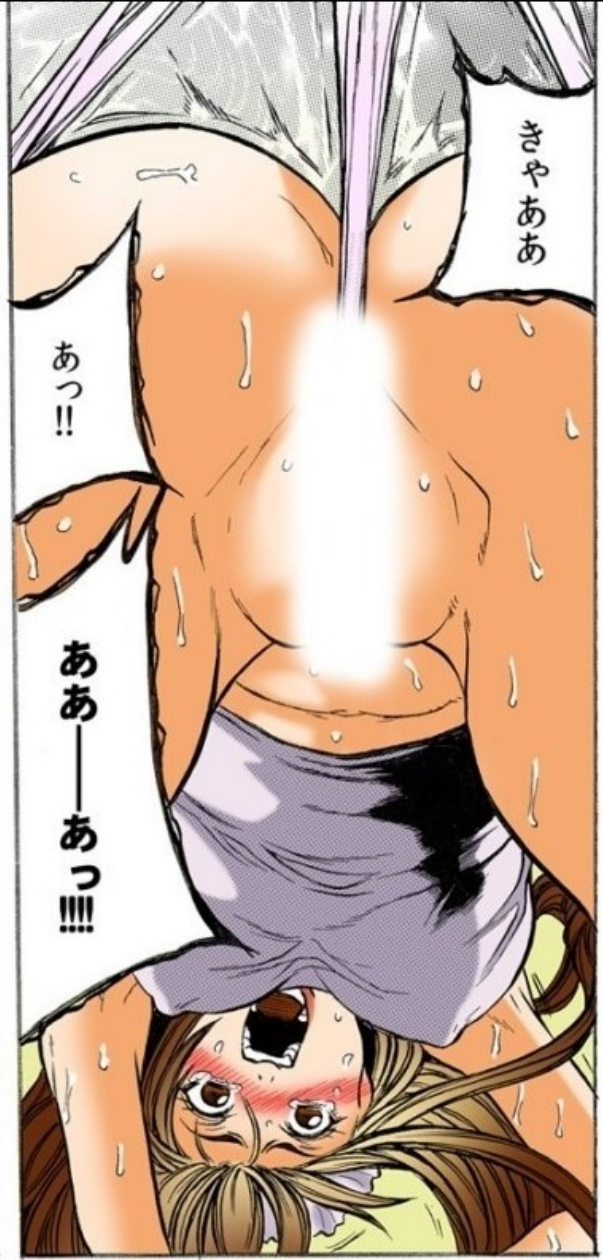
フフ...さすが
麻耶...

プライドだけは
無駄に高いな...



ひっ

ヒッヒッ







何よ!!

こいつら!!



何なの!!



ひっ

何!?



忠誠を
誓えないなら

この薄汚い
男達の

精液を全身で
浴びること
なるけど...?
耐えられる?



...ち...
誓わない...

嫌嫌
いやよおっ

やめて
お願い...



じゃあ
誓う?

ほおら...
はやくしないと...



そ...
そんな...

いやよ!!
そんなの...
やめてっ...!!



ざーんねん♡



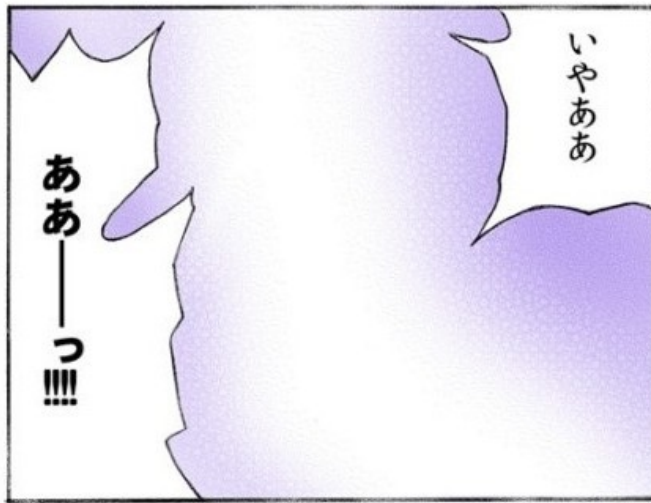
2 |

1 |



ほーらあと
5秒ー

3 | 4 |



いやああ

ああーっ!!!



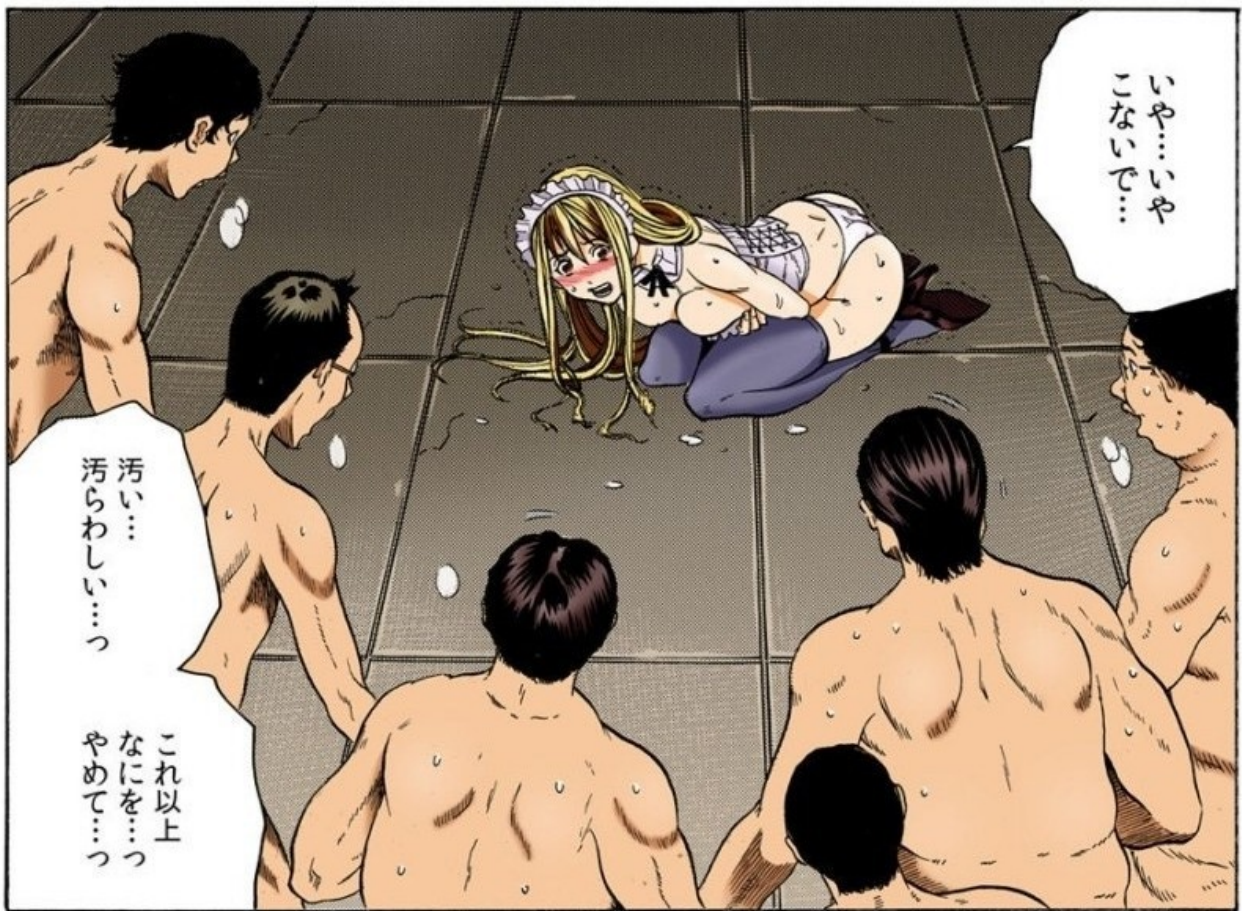
フフ…?

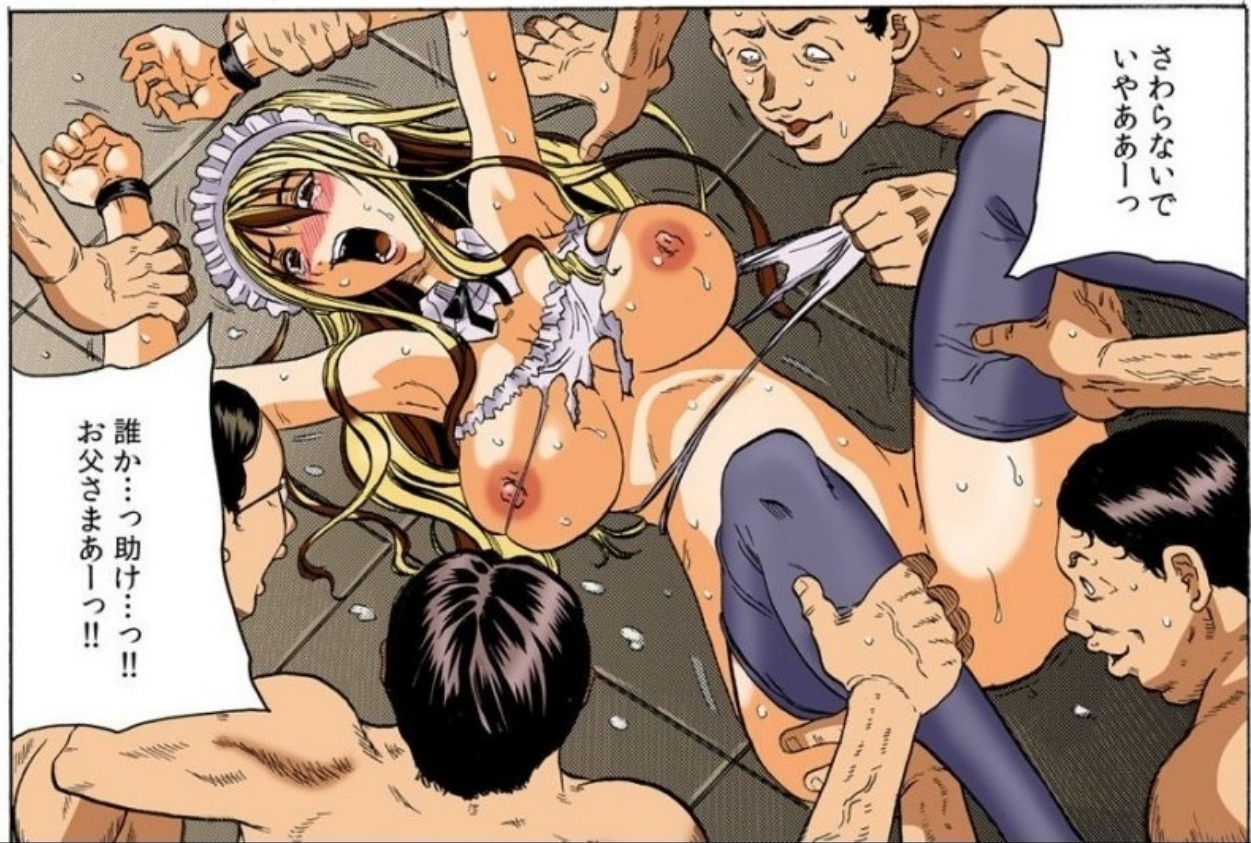
クククク

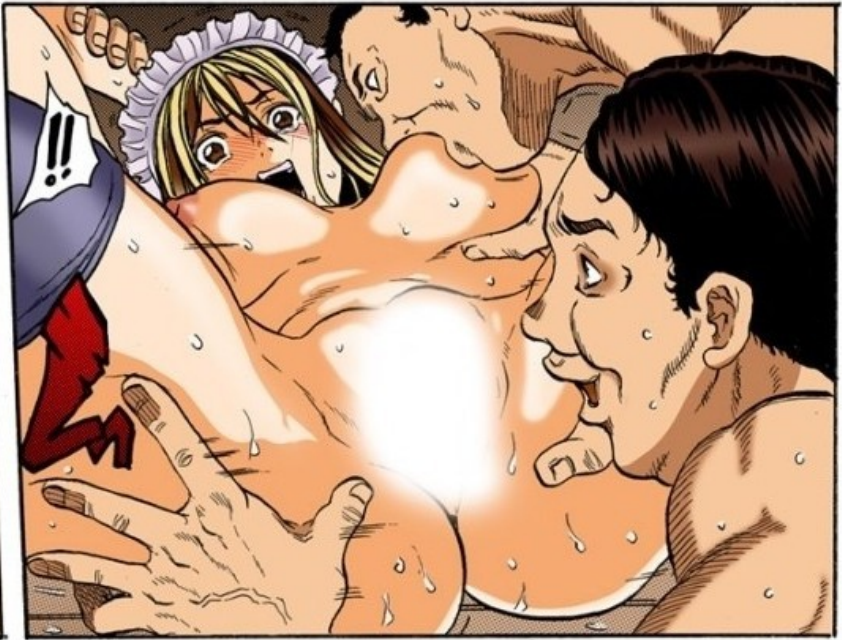
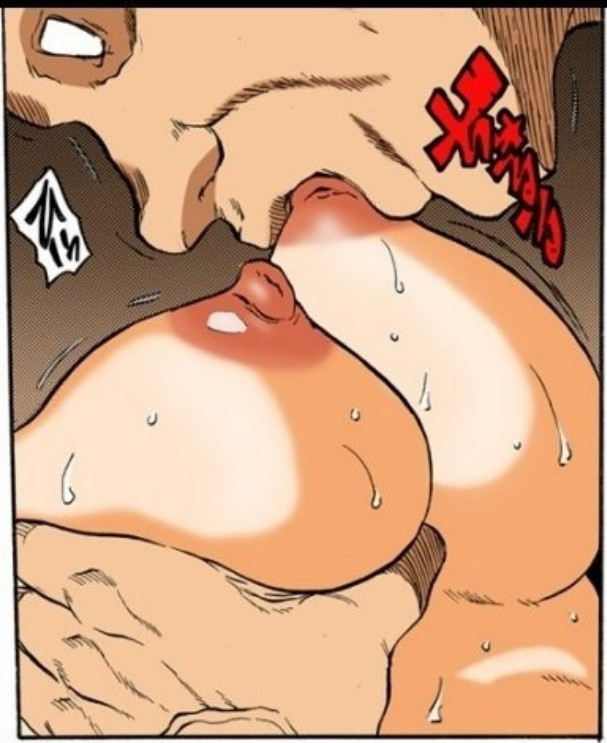


フフ…こうなったら

体に直接
教えるしかないようだな
…麻耶…









ええい
暴れるなっ

おいっ
ちやんと押さえろ



ひいっ
やああっ

汚いっ...いや
やめてええっ



おめえ
めえ

おめえ



こ...この
私が...

こ...
こんな...

薄汚い男共に...
う...うう...っ



おめえ

おめえ

おめえ

おめえ
おめえ





お願いっ

ハハハ

やめさせて
侑斗ーっ!!



あなたの
言う通りに
するわ

なんでも
するからっ



わ...
わかったわ

わかったわ
侑斗ーっ!!



言葉使いが
ダメだ

麻耶



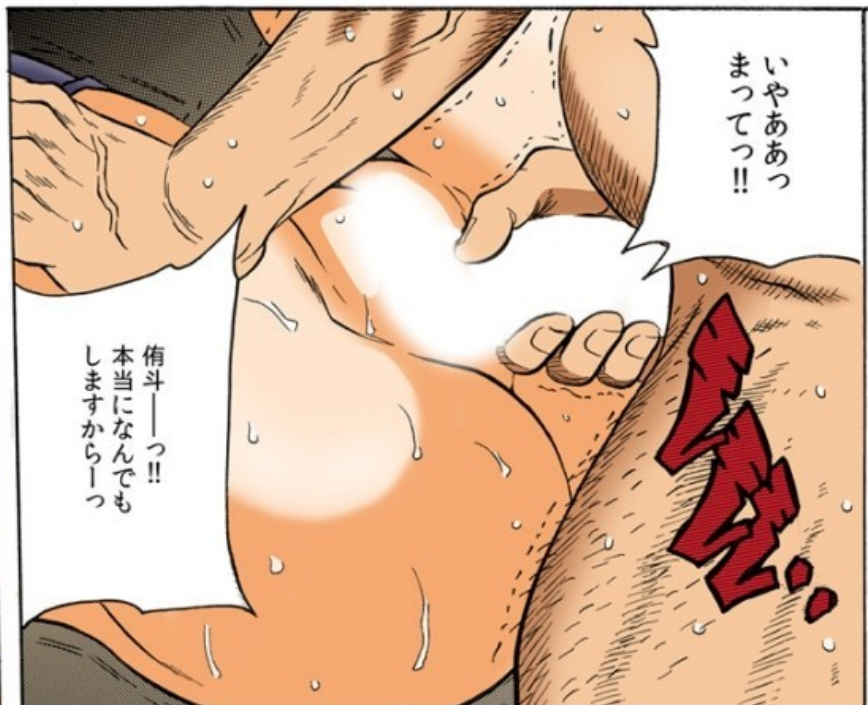
ん...:

惜しかったな



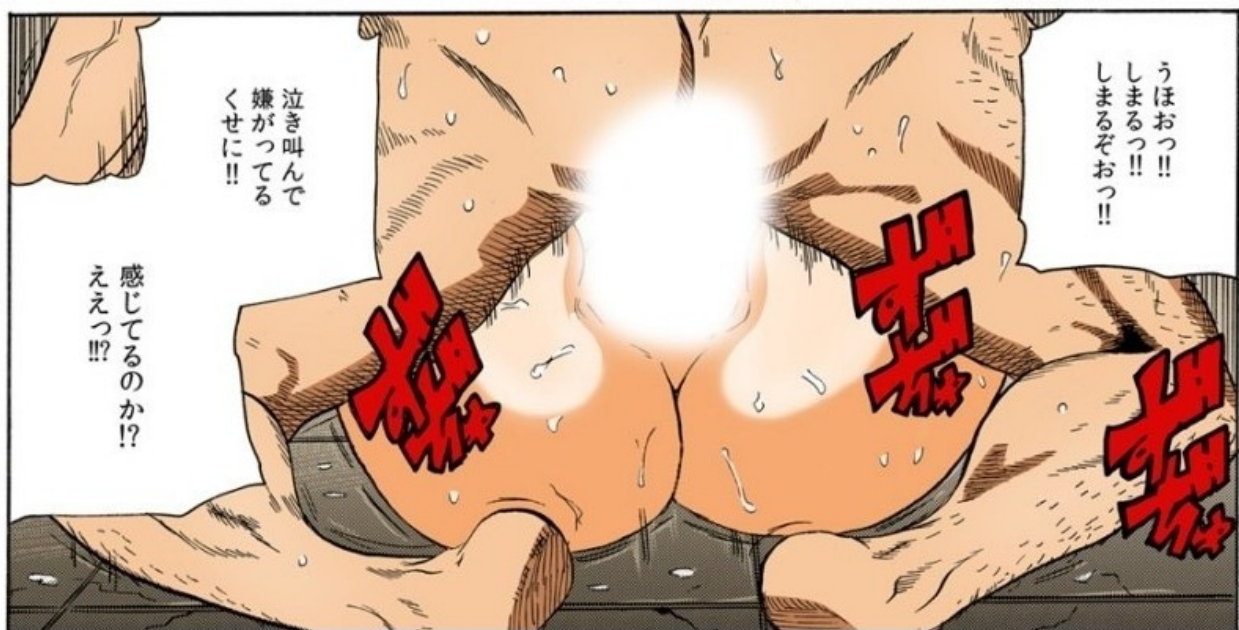
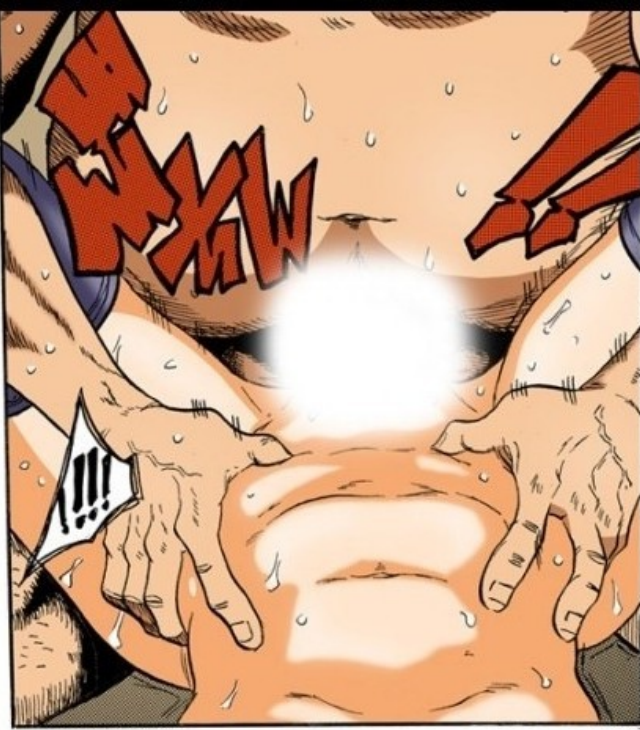
侑斗様だ

麻耶



いやああっ
まってっ!!

侑斗ーっ!!
本当になんでも
しますからーっ



うほおっ!!
しまるっ!!
しまるぞおっ!!

泣き叫んで
嫌がつてる
くせに!!

感じてるのか!?
ええっ!!!







こんなブタ共の
精液を注ぎ
こまれる気分は

さぞかし
屈辱でしょ？



…フフ…ねえ

どうかしら？
麻耶さん



私に触れて
いいのは
侑斗様だけよ

寄るんじゃないわよ
汚らしいブタが



フ…フフフ…

麻耶…

麻耶



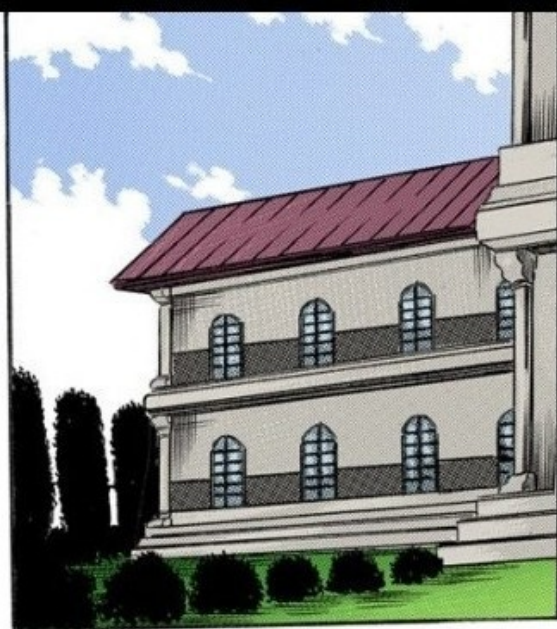
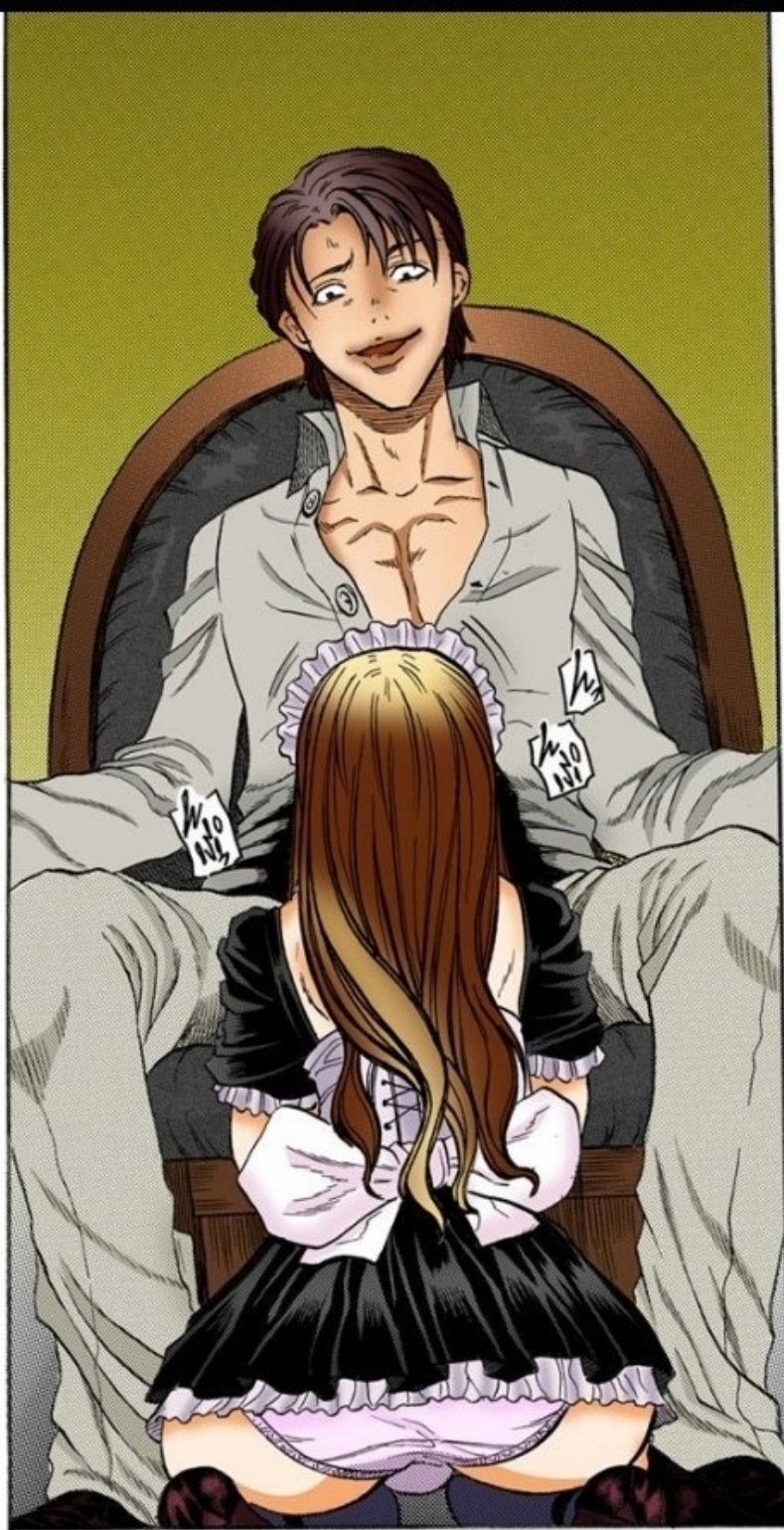
麻耶…

麻耶…



麻耶…

麻耶…っ





フ…クツ

クククク…!!



…い…いや
それだけは
お許し下さい…っ

も…もっと
がんばります
から…

あ…あの部屋に
戻すのは…
許して下さい…っ



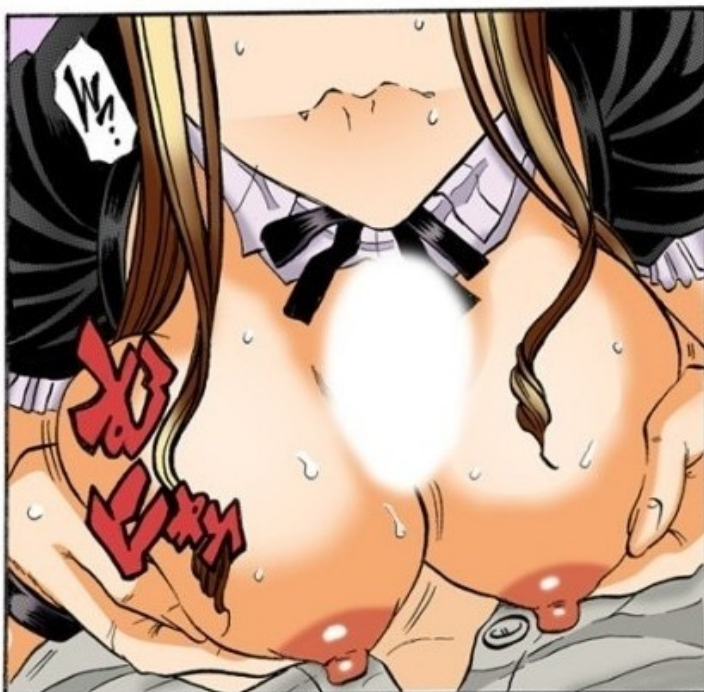
は…はい
わかりました

が…がんばり
ます…



お口のテクが
まだまだ未熟
だから…

このおっぱいを
使って御奉仕
なさいな♡





気高いお嬢様も
かたなしですわね

ウフフ...♡



.....



!!?



...何だ...

この...
気持ち好...

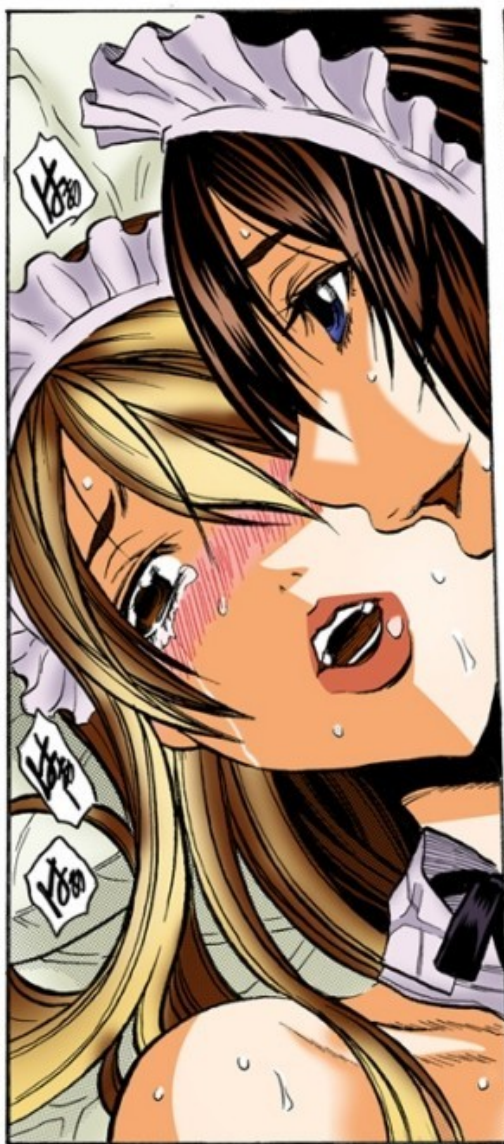


あんなに
反抗的だったのに

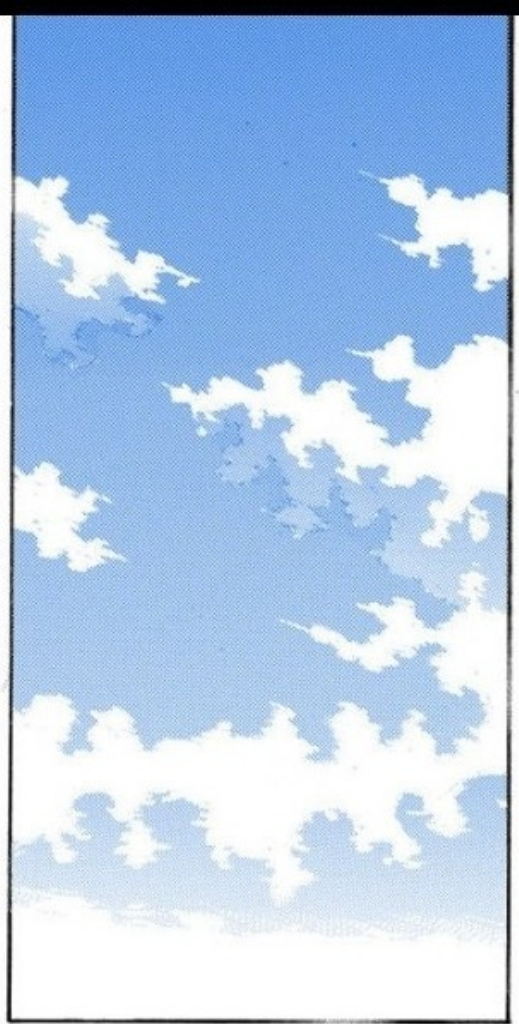
今じゃこんなに
従順な雌犬に♡















侑斗様あ…
私は侑斗様の
モノです…

もっと…
もっと好きに…
…犯して下さい…



ウフフ…
本当…

侑斗様の事が
大好きなのね
ユキさん…

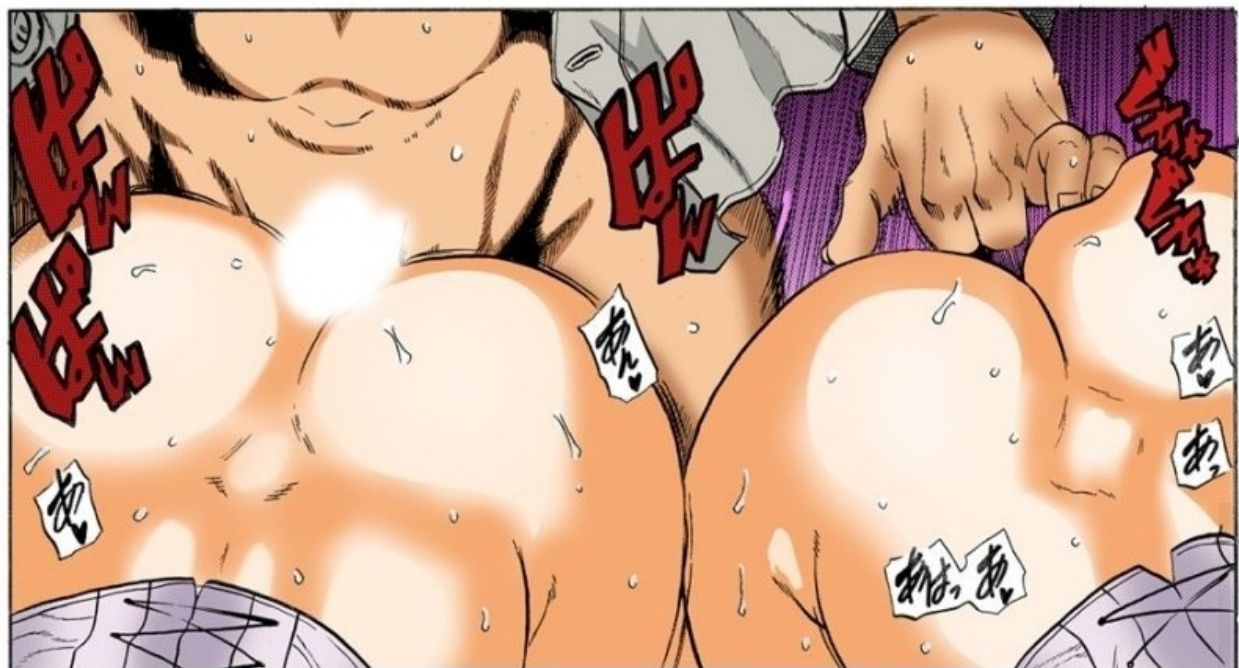


あつあ♡
侑斗様♡
侑斗様…♡

もっとめちやくちやに
…私を愛して…っ
壊して下さいっ!!



ぐんぐん









…なんだ
騒々しい…

…そ…
それが…っ!!



侑斗様!!

遊んでる場合では
ありません!!



侑斗様!!

侑斗様…っ
大変です!!



な…

なんだと…?



お父上が…
社長が…!!
地検の特捜に…!!

民主党の
黒川議員への

偽装献金の
件の立件かと
思われます…!!



さらに株の
二十%を
保有する
西園家と

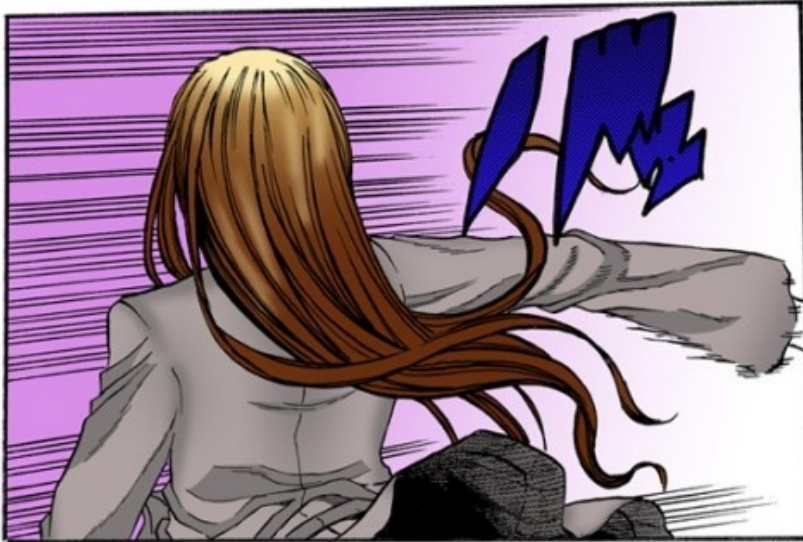
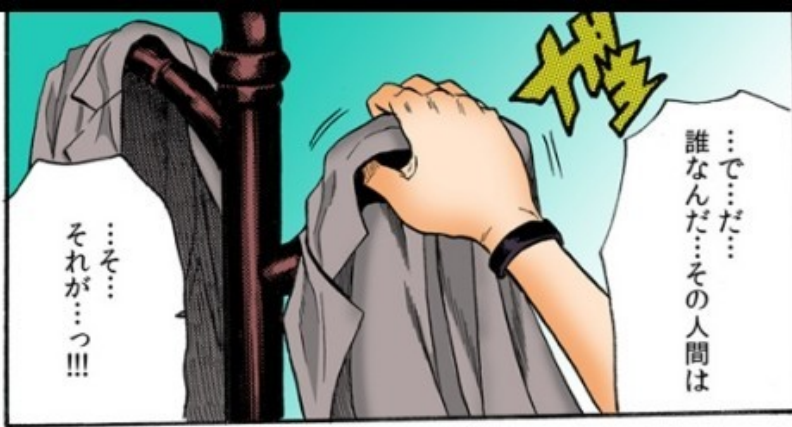
十八%を
保有する
高嶋家が
全ての株を

その人間に
売り渡したことが
判明しました!!



社長の立件を
皮切りに
我が社の株が
急落…!!

それに合わせて
一人の人間が急落した
株を買い取り…



— 真宮寺 麻耶 —





お父様が
スイスに私名義の
口座を残しておいて
くれたのが見つかってね

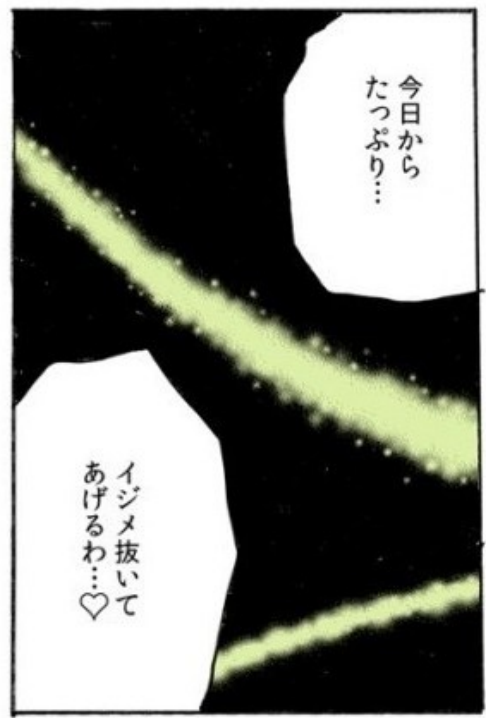
あなたの父親の
献金問題は

私の部下の進堂が
証拠を集めて
くれたの



ほら
言ったでしょう？

最後までかもしれないって



今日から
たっぷり…

イジメ抜いて
あげるわ♡



ああ…いいわ
侑斗…
その目…

昔を思い出すわ
…ウフフフ…



今この時から…
あなた達は…

私の
ドレイになるの